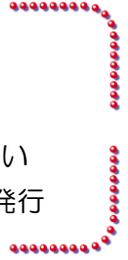




園だより 6月号

YMCA 保育園ねがい
2023年6月15日発行



「見よ、それは極めて良かった。」 創世記1章31節

長い梅雨が始まり、すでに被害が出たところもあります。今後、台風、長雨、熱中症などが他人事から自分の身に起こる事もあるかもしれません。

この時期も、少しずつ日々の生活が落ち着いていけたらと願っています。心身が健やかに過ごせますようにと祈ります。

新しい生活が始まって2か月が過ぎました。初めて会った友だちや職員、保育室やおもちゃなどにわくわく・ドキドキした日々が過ぎ、少しずつ環境に親しんできました。(個人差は大きいです！)

子ども達の心はあっという間に変化し、楽しそうな笑顔が急に怒りに変わったり、涙があふれたりしています。それは頭が働くより身体が素早く反応して言葉にならない時です。ぶったり、噛みついたり、引っかいたりしなければ気がすまないほど心が動き、気持ちがあふれていた時です。はじまったばかりの子ども達の人生、思い通りに行かない事ばかりです！

人類が生き延びてこられた理由は、困難に出会った時にみんなで知恵を出し合い、協力した結果だそうです。「葛藤が成長のエネルギー」と言われています。

私にとって生まれて初めて努力が報われない経験をしたのは育児でした。自分とは全く違う子ども達の人生！と腑に落ちるまで20年はかかりました。今やっと、葛藤している時にこそ脳の血流が活発になり、心と知恵が爆発的に発達している時だと知り、子ども達に(大人も!) エールを送る応援団になれたらと願っています。ただ自分の事となると・・・失敗にくよくよ後悔する日々です。

今月の聖書は詩編100篇3節です。「主はわたしたちを作られた。」

うまくいかない事に自信を無くしても、頑張った事を誰も認めてくれなくても、愛して認めてくれる神様を信じたいと思います。

「神はお造りになったすべてのものをご覧になった。見よ、それはきわめて良かった。
(創世記1章31節)」

園長 今井 世都